

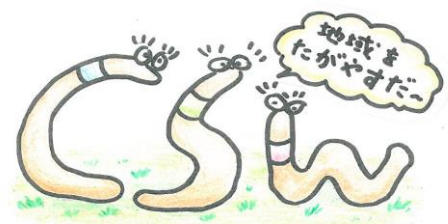
# 令和2年度 地域福祉活動報告



うるま市社会福祉協議会  
コミュニティソーシャルワーカー

## ～はじめに～

毎年1月頃に、皆さまのご協力を得ながら、「うるま市地域福祉活動報告会」を開催しているところですが、今年度は「新型コロナウイルス」の影響を受け、感染拡大防止の観点から、残念ながら開催を見送る形となりました。しかし、コロナ禍においても地域では様々な活動や取り組みが行われています。その取り組みを皆さまにご紹介できればと思い、今回の冊子を作成するに至りました。是非、ご覧いただければと思います。



## ～ も く じ ～

1. 出前講座実施地域の紹介  
志林川区自治会・新赤道自治会
2. サロンの活動状況  
今年度始まった子どものサロン
3. コロナ禍での地域活動



# 出前講座 ～志林川区華咲爺会～

## 1. 出前講座開催に至った経緯

高齢者世帯や独居世帯等の支援を行うために組織を結成し庭木の剪定や掃除、老人クラブ活動の支援、区内の環境整備等を中心に行っていました。発足から1年で約40件近くの活動を行ってきましたが課題もたくさん見つかりその中でも一番の課題は人手不足でした。自治会長を中心とした少人数で活動していた経緯があり、出前講座を活用して連絡体制の充実や活動の実施体制を整えることを目的に開催しました。

(独居高齢者宅の木の剪定作業)👉



## 2. 出前講座の様子

計2日間、メンバーの皆さんと一緒に課題の解決に向けた話し合いを実施しました。



- ・連絡手段としてLINEを活用してはどうか・・・
- ・作業だけでなく、楽しみながら活動できる組織にしたい
- ・自分たちでできることは自分たちでやっぴいこう！

## 3. 実施後の状況



出前講座後の初めての活動として清掃と花植え活動を実施

助成金を活用して、活動に必要な機材を購入しました♪



# ～新赤道環境美守りの会～



## 1. 出前講座開催に至った経緯

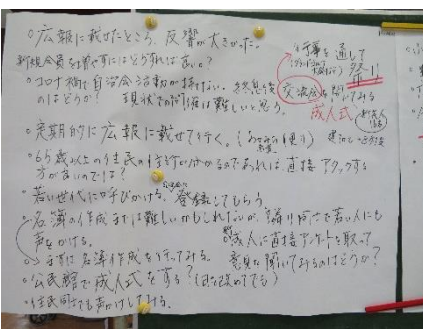
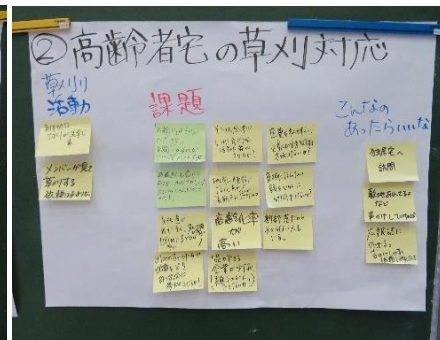
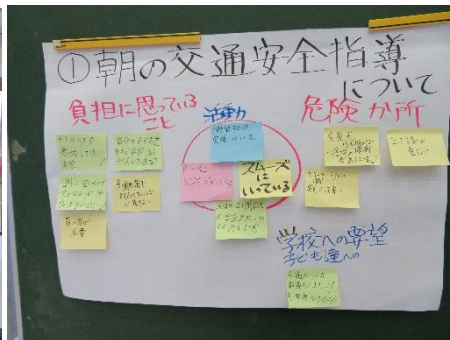
ボランティアを募り、区内の環境整備や朝の交通安全指導、高齢者宅の草刈・剪定等を行っていました。近年は参加者が減り今後も活動を継続していくためには、人員不足が課題となっていました。

出前講座を活用し、組織力の強化、会員の増員や活動の実施体制を整えることを目的に開催しました。



## 2. 出前講座の様子

令和2年9月30日・12月23日の2日間、メンバーの皆さんと一緒に課題の解決に向けた話し合いを実施しました。



意見交換の中でメンバーの皆さんに解決策や意見を出してもらい、直ぐに実施できる事案や今後取り組んでいきたい事案などに振り分けしながら話し合いを進めることができました。

## 3. 活動の様子



助成金は、活動に必要な物品の購入や、伐採後の草木の搬入車両費用に活用します。



## ふれあい・いきいきサロン

(茶一びら子どもの居場所づくり支援) 事業

現在4団体が登録活動中！！



### ☆みどり町3・4丁目子ども育成会☆ 月～金(放課後の居場所)

花植えのお手伝い



小学生中心の放課後の居場所です。平日の放課後に公民館を開放し、「歩いていける身近な場所」に子ども達の学習や遊びの場を作っています。異学年との交流や、世代間交流の場となっており笑顔いっぱいの居場所となっています。



### ☆田場公民館子どもの居場所☆ 月～金(放課後の居場所)

公民館会議室・公園を学習や遊びの場として「子ども自身がつくる居場所」を目標にして活動しています。また中学生による学習ボランティアを取り入れる等、地域でのイベント活動にも精力的に参加しています。





コロナに負けない！！

休館の時期もありましたが元気いっぱい！！



☆英会話クリスティーナ教室(川崎区)☆ 月・水(4時～5時)  
学習の様子



川崎公民館を開放し、英会話講師:クリスティーナさんによる英語教室を開催しています。英語の勉強だけではなく、アメリカ文化の体験もできみんなで楽しく参加しています。



☆ 県営石川第二団地(トゥーナーズ)☆ 月～土(放課後の居場所)

団地に住む子どもたちが集会所にて学習や遊び、行事などを計画し、楽しく活動しています。また世代間交流も積極的に行っています。

最近では、石川ビーチで清掃活動を実施し、いつもお世話になっている地域に恩返しをしました。





## コロナ禍での地域活動

コロナ禍においても、地域で活動を行っている子どもの居場所へ食材の提供(うるま市商工会・中部農業青年クラブ・うるま市農業青年クラブ・JAおきなわ石川支店・仲松ミート)がありました。その食材を活用して行った地域活動をご紹介します。



食材寄贈をしてくださりました企業・団体の皆さま本当にありがとうございました♪

☆ 田場区自治会「ちいきしよくどう」 婦人会が中心となり定食を作りました



🍴 子どもから大人まで皆で美味しくいただきます～す！ 🍱



#### 寄贈を受けた団体

松原団地・石川第二団地・田場区自治会・江洲自治会・上平良川自治会・b&g からふる田場・HOPE LOVE

提供を受けた食材を活用して、それぞれの居場所では、子どもたちに弁当や昼食の提供を行うことができました。また、居場所の運営に伴い、多くのボランティア・民生委員の皆さんが活躍していました。



Eスペースさんからも毎月、お米とお菓子の寄贈がありました。店舗の休業期間中も地域の子どものためにと寄贈を続けて頂きありがとうございます。

また、この日は、宮城児童館と松原団地よりお礼状が送られました。





## 平敷屋「友愛会」による地域活動



平敷屋「友愛会」というボランティア団体の活動が地域において大きな役割を担い様々なボランティア活動を行っています。

今年度は、コロナ感染拡大の影響で様々な行事の開催が中止となり交流の場が失われてしまいました。そのような中、気になる世帯の安否確認もままならず、地域に何か出来る事はないか？と会員の方から声が上がリ手作りマスクの配布を行うことになりました。会員で力を合わせ、1,000枚以上作成しました。



平敷屋区内・高齢者世帯・気になる世帯・保育園・子どもセンターへ配布と平敷屋小学校・与勝第二中学校に寄贈を行いました。

## 「石川中央区老人会」による地域活動



中央区老人会伊波ミサ子会長、久高安子さん、嘉手苺末子さん、名嘉眞ウメ子さんの4名が50枚のマスクを製作してくださり、社会福祉法人育賛会楽寿園職員に寄贈しました。その後もマスク製作に取り組み、区内の高齢者や子どもがいる世帯に配布しました。